



令和 7 年度

事 業 概 要

令和 7 年 4 月

国土交通省 中部地方整備局
愛知国道事務所

令和7年度 愛知国道事務所 事業概要

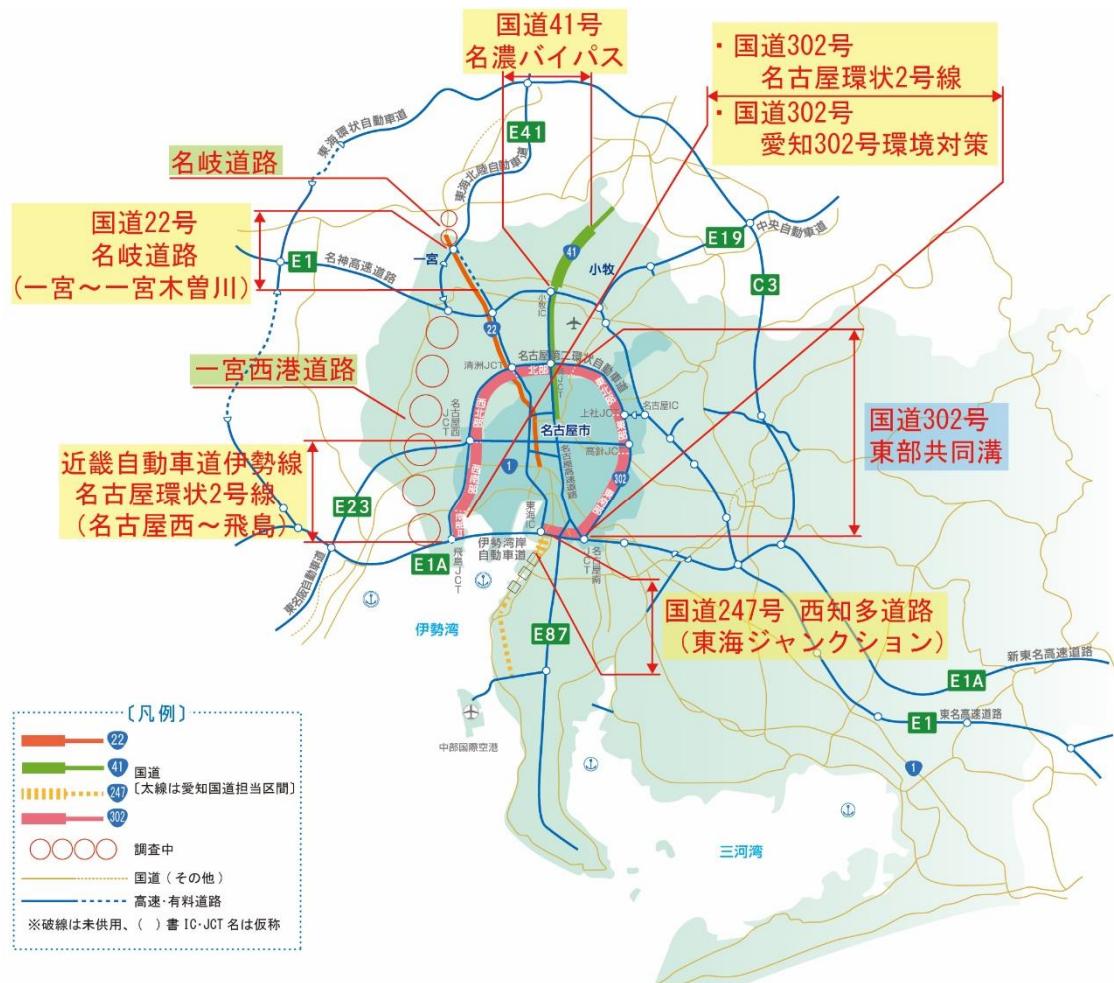
目次

1. 愛知国道事務所の事業・調査路線	· · · · P 2
2. 令和7年度の事業内容	
令和7年度事業費（事業箇所別）	· · · · P 4
近畿自動車道伊勢線 名古屋環状2号線（名古屋西～飛島）	· · · · P 5
国道302号 名古屋環状2号線・愛知302号環境対策	· · · · P 6
国道41号 名濃バイパス	· · · · P 7
国道247号 西知多道路（東海ジャンクション）	· · · · P 8
国道22号 名岐道路（一宮～一宮木曽川）	· · · · P 9
国道302号 東部共同溝	· · · · P 10
3. 主な調査路線	
一宮西港道路	· · · · P 11
4. その他取組	
「けんせつ小町・チーム “愛” 」	· · · · P 12

1. 愛知国道事務所の事業・調査路線

愛知国道事務所は、近畿自動車道伊勢線、国道22号、41号、247号、302号の5路線、約87kmの整備を担当するとともに、国道302号の東部共同溝（春日井市～名古屋市）の約24kmの整備を担当しています。また、主な道路調査として、一宮西港道路に関する調査を実施しています。

■位置図



2. 令和7年度の事業内容

○道路改築事業

近畿自動車道伊勢線 名古屋環状2号線（名古屋西～飛島）

- ・事業損失補償等を推進します。

※名古屋第二環状自動車道（名古屋西～飛島）は令和3年5月1日に開通

国道302号 名古屋環状2号線

西南部・南部Ⅱ区間

- ・完成4車線開通に向け、関係機関協議、水文調査、環境調査、大西地区ほか改良工事、大西地区舗装工事、遮音壁工事等を推進します。

東北部区間

- ・名鉄瀬戸線の踏切除却に向け、関係機関協議、鉄道立体工事、守山地区改良工事、春日井地区改良工事、白沢川橋上部工事等を推進します。

西北部区間

- ・名鉄名古屋本線との交差部については、踏切除却に向けた関係機関協議、仮線準備工事等を推進します。
- ・名鉄津島線の踏切除却に向け、関係機関協議を推進します。
- ・JR東海道本線との交差部については、2期線整備に向けた関係機関協議を推進します。

国道22号 名岐道路（一宮～一宮木曽川）

- ・関係機関協議、測量等を推進します。

国道41号 名濃バイパス

- ・関係機関協議、扶桑地区ほか改良工事等を推進します。

※令和6年2月20日に6車線化完了

国道247号 西知多道路（東海ジャンクション）

- ・関係機関協議、地質調査、橋梁詳細設計、荒尾地区ほか改良工事、Hランプ橋ほか橋梁上部工事、Eランプ橋ほか橋梁下部工事等を推進します。

○共同溝事業

国道302号 東部共同溝

- ・調査設計・本体工事等を推進します。

■ 令和7年度事業費（事業箇所別）

箇 所 名	事 業 費 (百 万 円)		
	令和6年度	令和6年度 補正	令和7年度
○改築事業	10,004	2,015	10,832
近畿自動車道伊勢線 名古屋環状2号線（名古屋西～飛島）	60	-	40
国道302号 名古屋環状2号線	4,425	915	5,313
国道302号 愛知302号環境対策	63	-	63
国道22号 名岐道路（一宮～一宮木曽川）	-	-	100
国道41号 名濃バイパス	256	-	290
国道247号 西知多道路（東海ジャンクション）	5,200	1,100	5,026
○共同溝事業	1,482	-	832
国道302号 東部共同溝	1,482	-	832
事 務 所 計	11,486	2,015	11,664
○受託・附帯	1,978	-	560
事 務 所 計（受託・附帯含む）	13,464	2,015	12,224

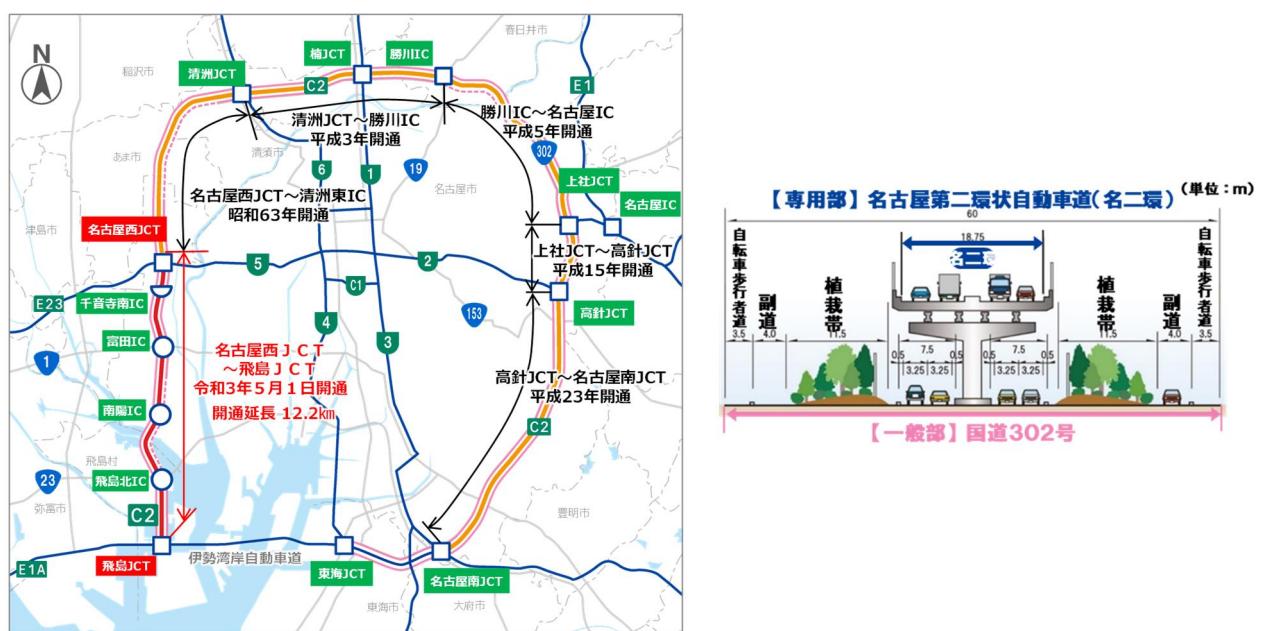
近畿自動車道伊勢線 名古屋環状2号線（名古屋西～飛島）

近畿自動車道伊勢線は、名古屋市から伊勢市に至る延長約81kmの高速自動車国道であり、名古屋環状2号線（専用部）の一部区間を形成しています。

本事業は、名古屋都市圏をネットワークとする主要幹線道路のひとつとして、交通分散による都市内交通の渋滞緩和、国際拠点の名古屋港や中部国際空港へのアクセス強化及び災害に強い道路機能の確保を目的とした事業であり、名古屋西JCT（ジャンクション）から飛島JCTまでの約12.2km区間において、中日本高速道路（株）と合併施行による整備を行い、令和3年5月1日を開通しました。

令和7年度は、事業損失補償等を推進します。

■位置図



南陽 IC 付近を撮影（R4. 9月）



飛島北 IC 付近を撮影（R4. 11月）

国道302号 名古屋環状2号線・愛知302号環境対策

名古屋環状2号線は、名古屋市の外周部を通り、名古屋市を中心に放射状に伸びる幹線道路と主要地点で連結し、名古屋都市圏の道路網の骨格をなす総延長約66kmの環状道路であり、大都市圏の環状道路として、都市内交通の渋滞緩和を図るとともに、沿道環境改善にも大きな役割を果たす道路です。一般部と呼んでいる国道302号と専用部と呼んでいる名二環（名古屋第二環状自動車道）が立体的に並行（複断面構造）しています。

令和7年度は以下の事業内容を実施します。

- ・西南部・南部Ⅱ区間は4車線化に向け、関係機関協議、水文調査、環境調査、大西地区ほか改良工事、大西地区舗装工事、遮音壁工事等を推進します。
- ・東北部区間は、名鉄瀬戸線の踏切除却に向け、関係機関協議、鉄道立体工事、守山地区改良工事、春日井地区改良工事、白沢川橋上部工事等を推進します。
- ・西北部区間は、名鉄名古屋本線の踏切除却に向け、関係機関協議、仮線準備工事等を推進します。

名鉄津島線の踏切除却に向け、関係機関協議を推進します。

JR東海道本線交差部の2期線整備に向けた関係機関協議を推進します。

■位置図



国道41号 名濃バイパス

国道41号名濃バイパスは愛知県名古屋市から岐阜県美濃加茂市へ至る主要幹線道路であり、その中で慢性的な交通渋滞が発生している愛知県小牧市村中～犬山市五郎丸における交通容量の拡大による渋滞緩和、高速道路インターへのアクセス性の向上を目的とした事業です。

本事業は、暫定4車線開通している当該区間を6車線化し、交通容量の拡大を図る延長7.0kmの事業です。令和6年2月20日に全線6車線開通しました。引き続き、開通による効果検証や、歩道整備や電線共同溝工事等などを推進します。

令和7年度は、関係機関協議、扶桑地区ほか改良工事等を推進します。

■位置図



【①南新田交差点付近の様子（開通後）（R6.3）】



【②高雄道塚～五郎丸間の様子（開通後）（R6.3）】

国道247号 西知多道路（東海ジャンクション）

国道247号西知多道路（東海ジャンクション）は、中部国際空港と名古屋港及び高規格幹線道路を連絡し、名古屋都市圏自専道網を形成することで、国道247号の渋滞を緩和し、物流効率化によるものづくり産業の支援を目的に計画された道路です。

令和7年度は、関係機関協議、地質調査、橋梁詳細設計、荒尾地区ほか改良工事、Hランプ橋ほか橋梁上部工事、Eランプ橋ほか橋梁下部工事等を推進します。

■ 位置図



A photograph showing a construction site for the second section of the northern bypass of the Kita-Kanto Expressway (Kita-Kanto 307). The site is located on a bridge structure over a road. Construction equipment, including a large crane, is visible. In the background, there are tall electrical pylons and a city skyline under a clear sky.



【東海ジャンクション部】(完成イメージ)



【荒尾地区】(完成イメージ)

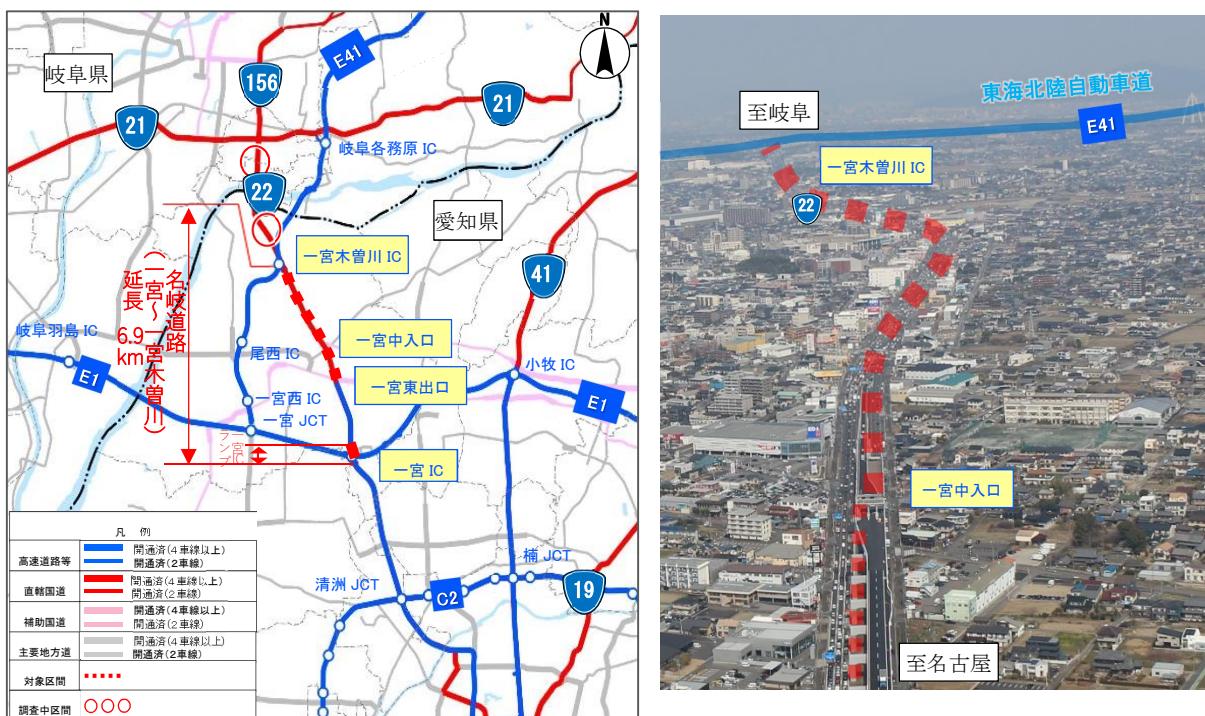
国道22号 名岐道路（一宮～一宮木曽川）

国道22号名岐道路（一宮～一宮木曽川）は、一宮市丹陽町九日市場を起点とし、愛知県一宮市大毛池田に至る延長6.9kmの高規格道路事業であり一宮東出口から一宮木曽川ICまでの自動車専用道路（高架道路）を整備します。

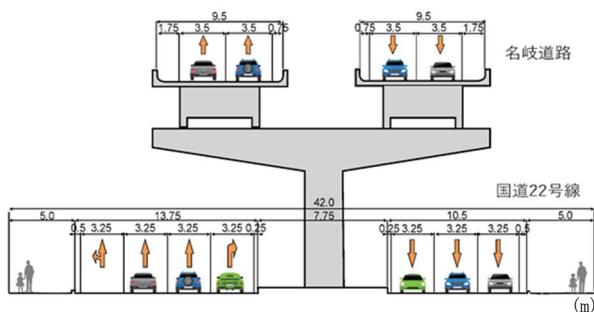
本事業の整備により、名古屋と岐阜地域を最短で結ぶ時間信頼性の高いネットワークを構築し、日本の航空宇宙産業の拡大・強化を支援します。また、世界に誇る観光地へのアクセス向上により観光産業の活性化を支援するとともに、渋滞緩和により、経済活動や交通安全性の向上に貢献することを目的に計画された道路です。

令和7年度は、関係機関協議、測量等を推進します。

■位置図



■標準横断図



【国道22号の渋滞状況】



国道302号 東部共同溝

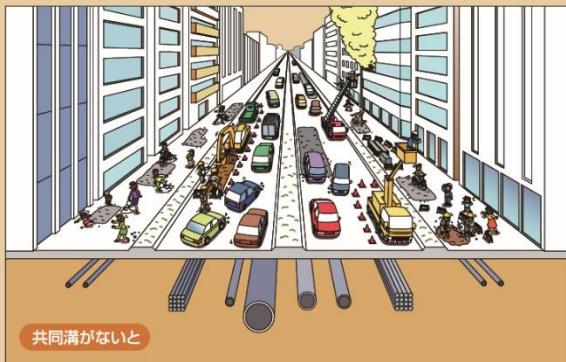
共同溝は、ガス、上下水道、電気・電話などのライフラインをまとめて道路の路面下に収容する施設で、共同溝を設置することでこれらの公益企業者による道路の掘り返し工事を無くし、円滑な交通環境を確保すると共に、地震時におけるライフラインの安全性を向上させる事ができます。

令和7年度は以下の事業内容を実施します。

- ・調査設計、本体工事等を推進します。

■共同溝の整備イメージ

●共同溝で道路はこんなにスッキリ!



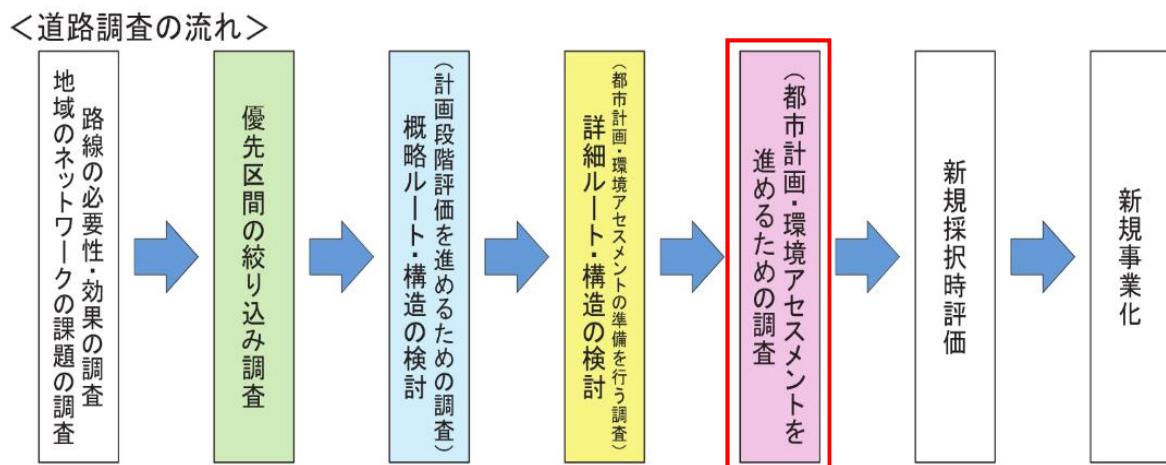
●共同溝事業のイメージ(開削工法)

3. 主な調査路線

一宮西港道路

一宮西港道路は、東海北陸自動車道 一宮JCTと伊勢湾岸自動車道を結ぶ区間の高規格道路であり、令和4年3月の令和3年度名古屋都市圏環状機能検討会のとりまとめを踏まえ、令和4年度より、国において、一宮西港道路の概略ルート・構造の検討に着手し、令和6年度に対策方針（案）を決定しました。

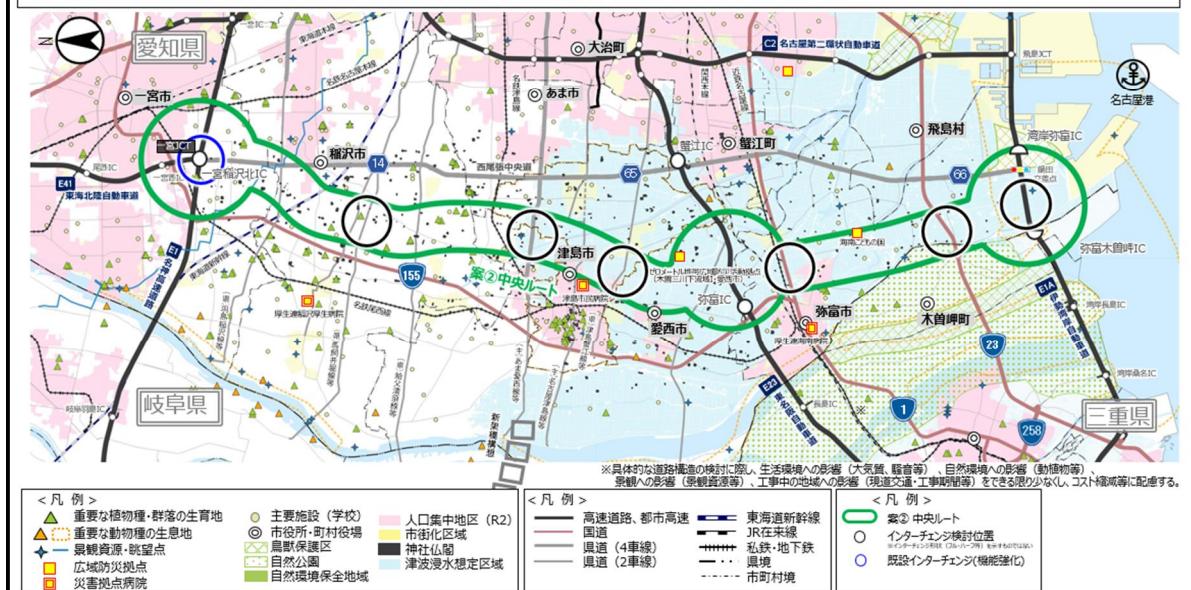
令和7年度は詳細ルート・構造の検討（都市計画・環境アセスメントの準備を行う調査）を実施します。



＜対応方針（案）＞

(令和6年度 中部地方小委員会資料より抜粋)

- 海部地域の概ね中央部を経過することで名古屋港を含む地域全体の速達性、定時性の向上、災害時における信頼性の高い道路ネットワークの確保、土地利用の高度化、地域と連携した開発の促進による持続可能な地方形成が最も期待できる【案② 中央ルート】とする。
 - インターチェンジについては、広域物流交通を担う主要幹線道路との接続を確保することにより相互利用のしやすさに配慮するとともに、名古屋港等の産業拠点とのアクセス性に配慮する。また、地域の主要な道路との接続を確保するとともに、各居住圏域、市役所や防災拠点とのアクセス性に配慮する。
 - 宮西港道路の効果をより高めるため、地域における周辺道路整備や周辺開発等と十分に連携する。





4. その他取り組み「けんせつ小町・チーム“愛”」

愛知国道事務所では、建設業担い手確保の一環として、女性技術者の建設業での活躍促進に取り組んでおり、建設会社、設計会社、行政の女性技術者から構成される「けんせつ小町・チーム“愛”」を結成し、建設業の職場環境や体制・制度の拡充を目的とした勉強会や学生への就職支援活動等を展開しています。

令和7年度も、男女を問わないすべての人が働きやすい環境についての意見交換などを実施し、継続的に活動していきます。

チーム“愛”の取り組み

平成28年度 働く環境（主にハード面）の改善に関する取り組み

- ・現地調査・意見交換を経て「提案書」まとめ
- ・提案書に基づいた取り組み実施

結成当時メンバー:16名



H28.9.1 チーム“愛”結成

平成29年度～ 更なる女性活躍、担い手確保に向けた取り組み

- ・働き方改革に繋がるi-Construction事例勉強会

平成30年度～ すべての人が長く働く建設業を目指した取り組み

- ・建設系学生への入職に向けての支援活動（建設技術フェア）

令和元年度 すべての人が長く働く建設業を目指した取り組み

- ・意見交換を経て「意見集」とりまとめ

令和2年度 すべての人が長く働く建設業を目指した取り組み

- ・「意見集」が完成
- ・「意見集」を中部地方整備局長に手交

令和4年度～ すべての人が長く働く建設業を目指した取り組み

- ・産×官×学の取り組みの一環として大学との連携
- ・現場見学及び勉強会の実施（継続）

令和6年度 すべての人が長く働く建設業を目指した取り組み

- ・働く環境の改善に関する取り組み（継続）
- ・建設系学生等への入職支援（継続）
- ・産×官×学の取り組みの一環として大学との連携（継続）

令和6年度メンバー:80名



愛知県副知事との意見交流会



建設技術フェア2024in中部

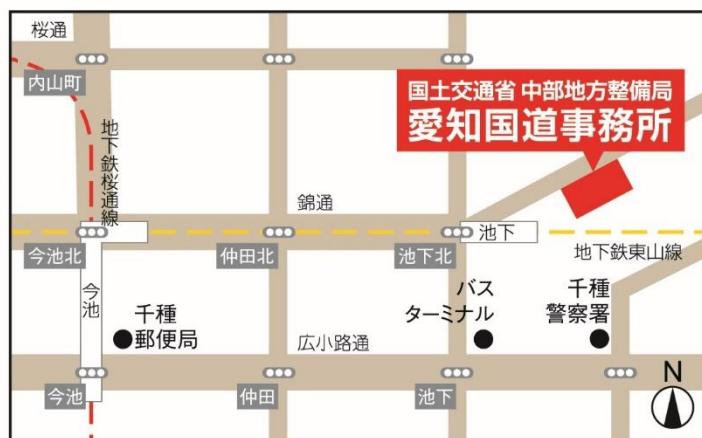


学生との意見交換



働く環境の改善に関する取り組み（意見交換会）





国土交通省中部地方整備局 **愛知国道事務所**
〒464-0066 名古屋市千種区池下町2-62 TEL.052-761-1191(代)
<https://www.cbr.mlit.go.jp/aikoku/>

